

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ブリリアント
住 所	福島県福島市方木田字北白家22番地の32
電話番号	0 2 4 - 5 7 2 - 7 9 1 5

事業所番号	710102211
管理者名	竹内 孝好
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
点		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
点		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	6	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		5
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		5
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点



合計
130
点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	23,471.5	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,437	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.32	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	1,031,400	円	利用者に支払った賃金総額	4,118,713	円	収支	▲ 3,087,313	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	4,964,246	円	利用者に支払った賃金総額	19,981,625	円	収支	▲ 15,017,379	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,585,532	円	利用者に支払った賃金総額	21,788,945	円	収支	1,796,587	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 障がい者虐待防止について	
研修講師 石井 豪	
実施日・受講者数 10月17日 7人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 日本障がい者就労支援学会シンポジウム	
実施日 2月26日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 一般就労への支援事例（定着支援含む）	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 ほまれの家名城	
実施日/参加者数 11月7日 2人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 生産活動についての情報交換会	
主催者名 株式会社フォープラン	
日時 2月21日	
内容 生産活動についての情報交換	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 7年2月28日	
人事評価制度の対象職員数 6名	
うち昇格・昇格を行った者 6名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
※受理日 年 月 日	

令和 6 年 10 月 25 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ブリリアント	事業所番号	710102211
住 所	福島市方木田字北白家22-32	管理者名	竹内孝好
電話番号	024-572-7915	対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> ◆ 活動場所 : 株式会社蓬田 ◆ 実施日程 : 月～金の週 5 日 ◆ 実施した生産活動施設外就労の概要 : 田んぼ周辺の草刈り、除草作業 ◆ 利用者数 : 5人前後	<活動の様子> ◆ 活動の様子の写真・成果物の写真  ◆ 活動内容の追加コメント 稲刈り前の田んぼ周辺の草刈り除草作業と、水路に草が落ちてしまったときに拾い上げる作業があります。斜面や水路もあるのでケガに気をつけながら行う必要があります。
<目的> ◆ 地域連携活動のねらい : 地域社会の中でコミュニケーションを取りながら作業をすることで、障がい者への理解をしていただく。 ◆ 地域にとってのメリット : 人材不足の解消により生産性の向上が見込まれる。 ◆ 対象者にとってのメリット : 一般就労移行に向けて取り組むことで、即戦力となり仕事の幅が広がる。	
<成果> ◆ 実施した結果 : 障がい者へのイメージを変えることができ、今後の作業についてもご依頼いただくことができた。 ◆ 得られた成果 : それぞれの役割を意識して、積極的に作業ができるようになった。 ◆ 課題点 : 暑い時期の作業があるため体調管理と、人材確保が必要となる。	

連携先の企業等の意見または評価			
◆ 連携した結果に対する意見または評価 障がい者の方がこんなに作業をできるとは思いませんでした。仕事も丁寧に行っていただき感謝しております。仕事の状況をみて、是非とも通年で契約をお願いしたいと考えております。 ◆ 今後の連携強化に向けた課題 作業スキルに問題はありませんので、暑い時期など無理せず体調管理を優先していただき、一日でも多く作業してもらえよう調整していきます。			
連携先企業名	株式会社蓬田	担当者名	蓬田様

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ブリリアント	事業所番号	710102211
住 所	福島県福島市方木田字北白家22-32	管理者名	竹内 孝好
電話番号	024-572-7915	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 ファーリア社会保険労務士法人 実施日程 2024年8月9日 計3回 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 事業所での3者面談を複数回、一般就労へ向けた職場体験、在宅勤務の環境整備 利用者数 1名	<活動の様子> 
<目的> 職場体験を通して作業内容の確認を行う 事業所と企業の関わりを密に取ることで不安感を拭う 本人の適正にあった在宅勤務を了承してもらう	
<成果> 実施した結果 職場体験を行うことで、企業の雰囲気や作業内容を理解することができた。 事業所内で3者面談を行い、就労後もサポートしやすい環境を作った。 在宅勤務ができるような自室の環境整備を企業に協力していただきながら行うことができた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

事業所に出勤していた時は少し不安定な様子も見られたが、本人がやりたいと話していた法律関係の就労ができるチャンスを逃さないよう背中を押すことができた。就労後も定期的に面談等で話を聞き、必要があれば企業様と連携を取りながら一つ一つ解決していき休まず出勤できている。在宅勤務が主体ではあるが、月に2回は事業所へ出勤し他の職員とも関わりが持てており、社会の一員となってきている。	
連携先企業（担当者）	菅野様

利用者からの意見・評価

体験をしたことや資料をいただいたことで、イメージが湧き大きな効果がありました。 模擬業務をしたことにより、漠然とした不安から何が自分の中で不安なのかを知ることができ一般就労への意欲が出ました。
--